

社会福祉法人一仁会 山口県周南市大字大河内一一〇九番地の 天王園デイサービスセンター天 王 園 ショートステイ 別養護老人ホーム天王園 天王園在宅介護支援センター

狩

紅葉を見に行ってきました。 十一月九日、 伊藤公記念公園に

ライブも楽しめました。 度をして車に乗り込み、出発。途 色づいた山々を見ながらのド 帽子、 ひざ掛けなどの支

ごしました。 にり歌を歌ったり楽しい一時を過 ンをいただきながら、景色を眺め 公園では、お茶やお菓子、ミカ

目を輝かせながら話してください せてくれたり、次回作のヒントを と笑顔で招き入れ新しい作品を見 ています。介護士が部屋を訪ねる 塗り絵、 折り紙などして過ごされ をしていたい。」と、毎日押し花、 「昼間寝とくだけはイヤ。 何か

な仕上がりですね。 飾りと千羽鶴を紹介します。 作品の一部、奴さんで作った壁 見事





趣味の紹介

グループホーム天王園

さん」を紹介します。 くさんの趣味を持つ「原田ハナ子 特養に入られて二か月余り、た

サツマイモ(紅あずま)収穫

穫の時期を迎えました。 思った以 上の大きなイモが土の中から出て 花壇で栽培したサツマイモが収 嬉しさも格別でした。

日常の管理方法等の指導をいただ 写真は、苗の提供から植え付け、

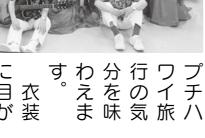
うございました。 いた、清水享さんです。ありがと

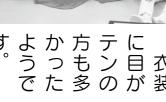
料館と紅葉のコントラストが鮮や かでした。伊藤公の銅像の前で「ハ ようです。また、白い洋館風の資 や黄に色づいた風景画を楽しめた きました。イチョウやモミジ、紅 伊藤公記念公園の紅葉を見に行





乗せて、 ました。 ハワイアンのメロディに ズの年二回の訪問も八年目を迎え 浅海節雄とモアナ・ハワイアン 踊りを見ていると





加しました。

今回は、多職種との連携をテー

71護支援事業所の定例研修会に参

十一月十一日に行われた、居宅

お出かけ

ルートです。 下松の米泉湖、 きました。 ツルの越冬地八代から 十一月十日、ドライブに行って 紅葉谷公園を巡る

う。」と大きく映るツルに見入っ ね。」「1羽、2羽…。」と情報交換?。 ら「あれかね?エサを食べてる ツルも帰るんじゃね。」と歓声が にツル達も飛び立ち、「わーっ。 たりと観賞の仕方も様々でした。 てくれました。 望遠鏡を覗きなが 上がる一幕もありました。 私は見えないからテレビで見よ 私達が帰ろうと出発すると同時 八代では3羽のナベヅルが迎え

谷公園です。赤、黄、茶などに色 ついた景色に見とれること暫し。 陽に当たる紅葉がとてもいい 続いては、紅葉真っ盛りの紅葉 」と感動でした。

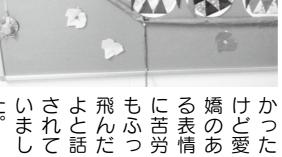


在宅介護支援セン

フランチ活動記

壁面飾り

ずは、折り紙の色をそれぞれの好 品の完成です。皆さん、 ました。最後に目玉をつけて作 と角がズレたり、なかなか奇麗に 出来ないようで四苦八苦されてい ドで貼り合わせていきますが、 みで選んでもらい三角形に折りま で「フクロウ」を作りました。 今回は、福を呼ぶ鳥ということ 次は、出来た物を型紙にボン 難かし



法等について、専門的立場から助 なケアプランの作成方法、支援方 言をいただきました。 病院の理学療法士を招き、 マとしての研修です。 徳山医師会 具体的

とても嬉しいです。皆さんで、お

伝えられました。

いました。」と、お礼の気持ちを

いしく戴きます。ありがとうござ

代子さんが「こんなに沢山あって

思います。 につながる事例検討会になったと を学ぶことができ、スキルアップ 自分では気づけない支援方法等

どを段ボール箱いっぱい届けて戴 おすそわけで、新米やさつま芋な が、秋の実りに感謝する収穫祭の 等学校より代表者3名の生徒さん 十一月二十二日、 光市の聖光高

> **☆#上** ☆藤井 ☆友森



☆林

正義

ハナハ歳 九十二歳

☆高橋クニ子

久雄

ハ十三歳 九十六歳

八十六歳

☆舩野

亀子

きました。受け取りをした松岡千



付けられたようです。 まりを感じられ、しっかり目に焼き けには最適でした。 皆さん、 秋の深 今月は秋晴れの日が多く、お出か

ましたが、体調管理に気をつけられ 元気で過ごしましょう。 今年も残すところ一月余りとなり

